

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

美と健康を助ける。無添加主義®を守り続け、永続的に社会に貢献する企業を目指す。

連結売上高
160億円営業利益
12億円営業利益率
7.5%営業利益率
20%

② 中長期の経営戦略

1. 人的資本の強化

新人事評価制度導入、教育研修制度拡充、新卒採用強化により、人材育成と組織体制を強化。

2. 収益構造の改善

店舗販売事業のスクラップ&ビルド推進、在庫圧縮、定番商品群のSKU最適化で採算改善。

3. 製品開発の強化

主力スキンケア化粧品刷新、機能性表示食品開発、チャネル別専売商品開発を加速。

4. 顧客接点の拡大

クラブハーバー制度改定、新規獲得商材拡充、宣伝広告手法多様化で顧客生涯価値最大化。

③ 対処すべき課題

① 店舗販売事業の採算改善

- ・不採算店舗16店舗のクローズ(2025年3月期実績)で構造改善達成
- ・2026年3月期も優劣判別し統廃合と好立地出店を並行推進
- ・各店舗の優劣を見極め顧客増が見込める店舗に集中投資

② 会員活性化と新規顧客獲得

- ・スタンダード～ゴールド会員の減少に対し、4月からクラブハーバー制度を改定
- ・年間購入金額引き下げでステージアップ促進と新規継続利用促進
- ・新規顧客獲得減少傾向で媒体・時期・ターゲット再精査が必須

③ 経営環境への対応

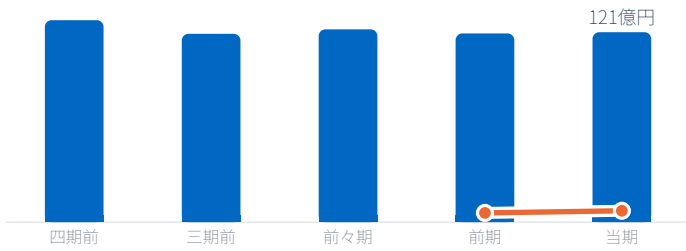
- ・米国トランプ政権政策とドル円相場変動がインバウンド需要に不確実性
- ・製品開発スピードアップと新ビジネスモデル開拓で企業体質強化必要
- ・アジア市場深耕、特に中国での事業拡大加速が重要

面で使えるポイント

- ・1983年創業以来『無添加主義®』を貫き、防腐剤パラベン・石油系界面活性剤・合成香料・鉱物油・タール系色素の5つの無添加…
- ・2026年～2028年の第2次中期経営計画で売上高160億円、営業利益率7.5%を目標に設定し…
- ・『われらの誓い』の4つの基本方針で従業員幸福・顧客信頼・人間進化・社会貢献を掲げ…

証券コード 4925

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
化粧品・医薬部外品・栄養補助食品の開発、製造、販売を主力事業とする化学企業

主力事業・セグメント
・化学（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）
・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
121億円営業利益率
6.0%財務健康度
61点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 37.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
421万円

化学内 202位/204社

平均年齢
44.8歳

化学内 29位/204社

平均勤続
11.7年

化学内 168位/204社

女性管理職
65.1%

化学内 2位/173社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ハーバー研究所【4925】：決算情報

